

ひとりじゃないよ



かいご えほん
【介護絵本】

ざいたくかい ごへん
—在宅介護編—

しゃかいふく しほうじん
社会福祉法人

おおさか ふ しゃかいふく し じ ぎょうだん
大阪府社会福祉事業団

ここあたた
【心温まるエピソード出典】

とくべつよう ご ろうじん
特別養護老人ホーム四條畷荘

ヘルパーステーションほほえみ

はりがや
張ヶ谷 和美

いちばんつた
【エピソードで一番伝えたかったこと】

やさ
「あたりまえの “優しさ”」

こま ひと たす
○困った人がいたら助ける

たす
○できないところを助けてあげる

しゅじんこう いま いちばんしあわ
「主人公の『今が一番幸せや！』」

こま ひと かんきょう はいじよ
○困った人としてそこにある環境から排除するのでは

ほんにん き ぼう そ と ま かんきょう じんてきかんきょう
なく、本人の希望に沿って取り巻く環境（人的環境

ふく カ
も含め）を変える。

ちいき じゆう ある で き かんきょう もくひょう
○地域を自由に歩くことが出来る環境づくりを目標に

かんけいしゃいちどう と <
関係者一同で取り組みました。

この本は、自宅でのひとりぐらしができなくな
ってきたかたをホームヘルパーが中心にささえ
たエピソードをもとにしています。



わたしは、この町にへりしぶじめて6年になります。

両親は亡くなり、兄弟とは離れて一人暮らしです。

70歳まで、ずっと隣町で

仕事をしていたので、
近所に知り合いは
少ないです。



さいきんみち
最近道に迷つたり

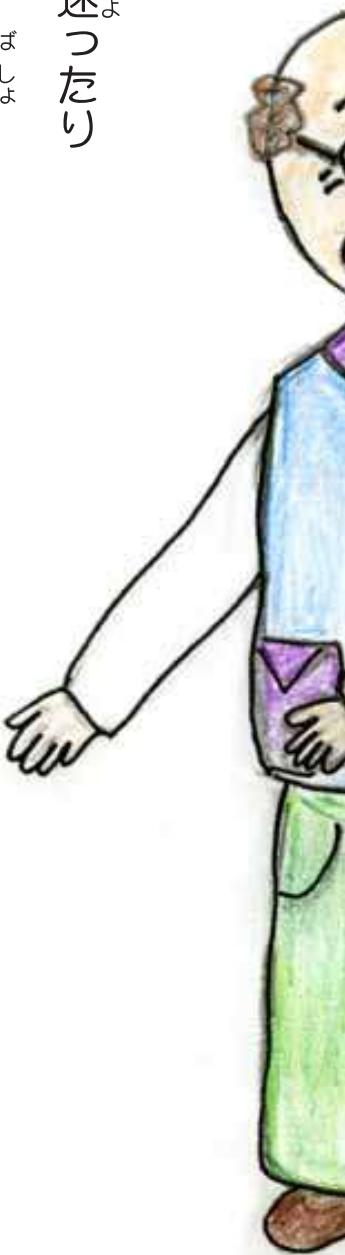
さいふの置き場所を
わす

忘れたり、トンチンカンなことばかり

みかねた大家さん（※1）がヘルパーさん（※2）

こ来てもらひる

ようじしてくれました。



（※1）大家さん・家主さんのことです。

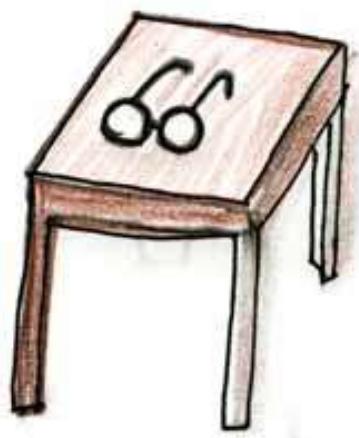
（※2）ヘルパーさん・利用者の家庭に訪問し、調理・洗濯・買物・入浴などの身の回りの世話をする人です。

そして、4人のヘルパーさんが毎日交代でまわり回るようになりました。

どの人も、とても良くなっています。

してくれて、

気に入っています。



男性のヘルパーさんや若いヘルパーさんもいます。
わたしが、置き物がえて探している財布やメガネも



一緒に探しめてくれます。

病院に行く日を

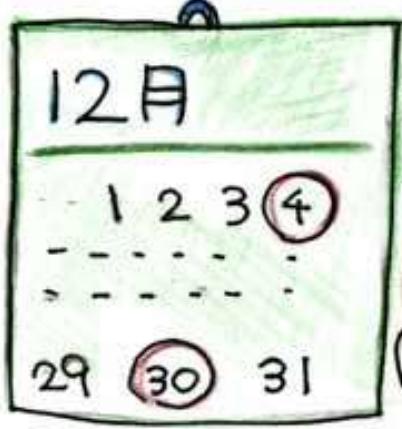
忘れないように、

カレンダーに

印も

入れて

くれます。



ヘルパーさんがきてくれるので、一人暮らしでも安心です。



ヘルパーさんと一緒に^{いつしょ}お掃除したり、^{そうじ}時には、料理の味付けもします。

買物に^{かいもの}いったり・・・・・



ヘルパーさんは、

わたしの希望きぼうをひやんと

聞いてくれます。

ヘルパーさんと作つくる

料理りょうりはとてもおいしいです。

カレーの味付けは最高さいこうです。

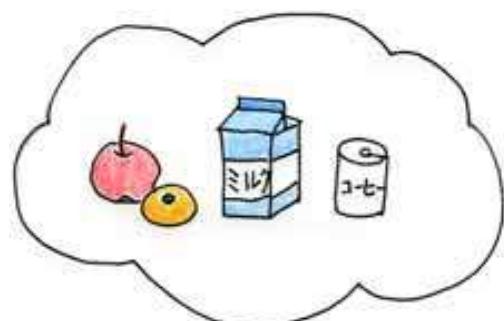
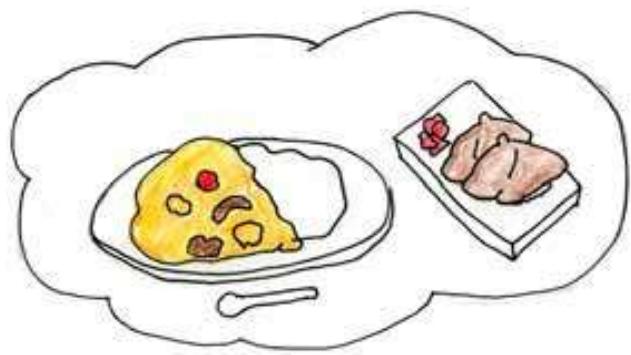
おかわらして食べたべまお。



うまいよ~



ヘルパーさん、なんでもわたしのいひをわかってくれ。



わたしの好きな食べ物、
まいこな食べもの。

好きな洋服や

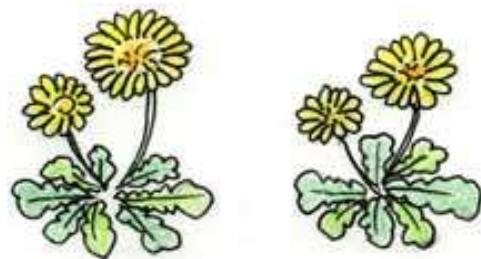
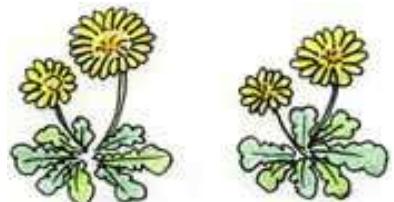
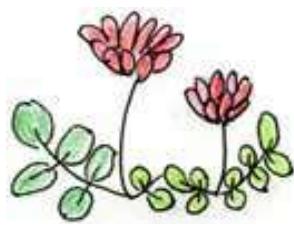
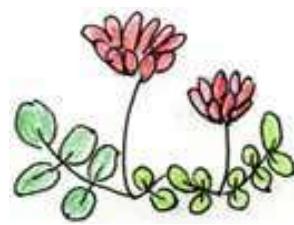
好きな色、

好きな音楽・・・・

でも、じめじめ冒険を
したくなつまか。
そんな時は、
ヘルパーわんが来るのを忘れて、
ひとつでお出かけしまか。



春には、道に咲いているタンポポの花がとてもきれいです。
レンゲの花や、名前を知らないたくさんさんの花
き色・あか色・あお色・いろんな色



大好きです。

秋には、
田んぼの稻が実つて
風に揺れている
のを見るのが
大好きです。

おいしい新米が食べられるからです。



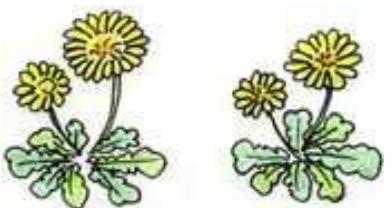
ワクワクしながら、冒險をしていませ。

でも、ヘルパーさんは家にわざわざいないと困るみたいだ。

心配そうな顔をして、いつも探しに来てくれます。

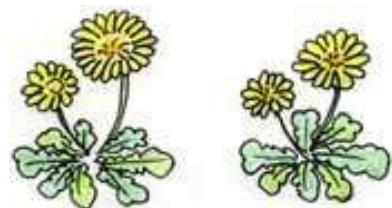
なので、ヘルパーさんを見かけた

手を振りながら大きな声で



『ひつりー！ ひつりー。』と

にひにひ笑顔えがおで呼びかけます。

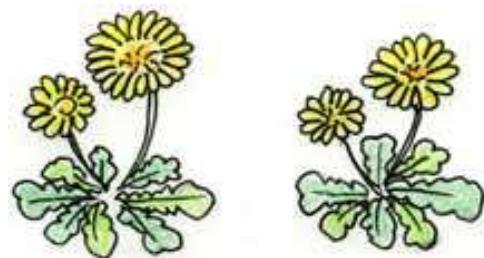


ルル



「あ、よかつた」と言います。

ヘルパーさんは、泣き笑いのよくな^な変な顔して、いつも



ひぬまわ。

『あんたは、あいこな。なんでもお見通しやー』と



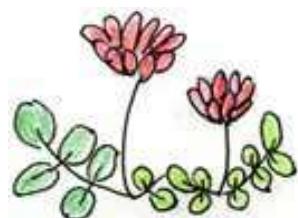
ある日、わたしの冒険に困ったヘルパーちゃんは、
わたしの弟に電話をして、
相談したのです。





みんなで、

わたしの「^{かんが}い」とを抱いてくれてこのの
本当に安心です。

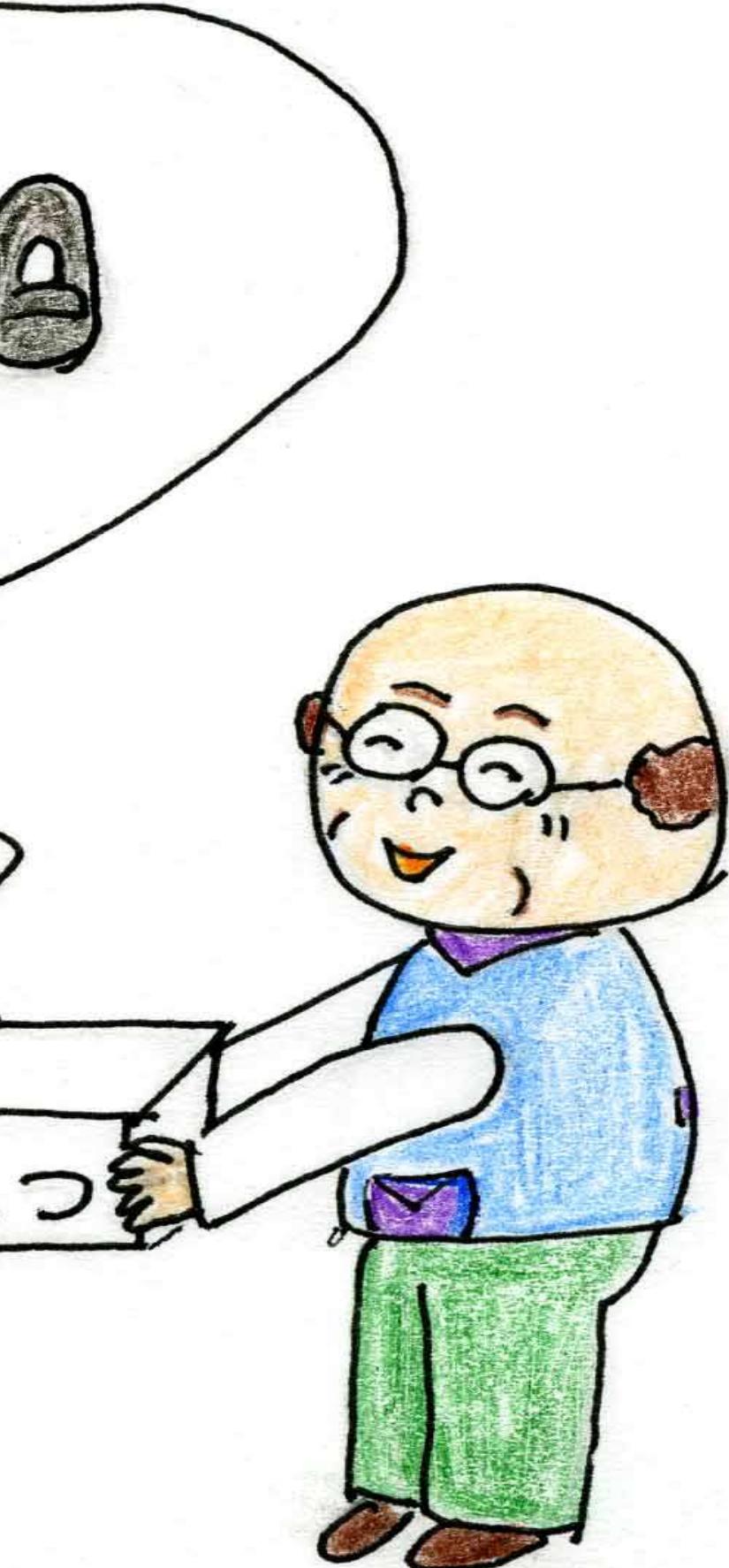


そして、わたしに一足の靴を用意してくれました。

不思議な靴（※1）です。

「冒険にいって、この靴はいてね。」と

ヘルパーさんには言ってます。



わたしは、その靴をはいて、冒險を楽しんでいます。

(※1) 不思議な靴：GPRの機能のついた靴のいじ。位置情報サービスを利用してかわいいかわいいのかがわかる。



ひとりでヘルパーもよせ



じいじこむか



わたしを探し出しちゃ。
さがだ



げんき
元気よ／＼言こお。

わたしぃな、
ヘルパーさんには

『あなたのはいと間違いないー。』
『あんたが、一番やーたのねでー』と



ヘルパーさんも負担^まなく、元気^{げんき}よく

「私たち^{わたくし}が力^{ちから}になつま。

「まかせてください。」と返事^{へんじ}をしてくれま。



今は、

ヘルパーさんと

買い物に

でかけたときも

不思議な靴を

はいてます。



大きなスーパーに行つても、安心です。

ヘルパーさんは、いつもわたしを助けてくれます。

ヘルパーさんも、

わたしの笑顔えがおにとても心こころが和なごむからです。

わたしも、誰だれかの役やくに立たつつてることを

氣きづかせてくれたヘルパーさんにな

『あ・う・が・と・うー』と

笑顔えがおになります。

今いまが一番いちばん幸せ





しゃかいふくしほうじん
社会福祉法人

おおさかふしゃかいふくしじぎょうだん
大阪府社会福祉事業団

【ロゴマーク】

わたしたちは、『よりそう想い つながる心』

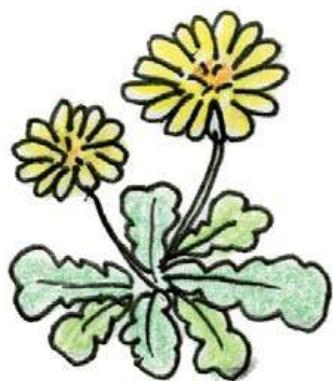
の法人理念のもと、高齢者や障がい者への福祉
事業に取り組んでいます。



え　ぶん　あさ　の　はる　こ
絵と文：浅野治子

アドバイザー：梅花女子大学 心理こども学部 こども学科

きょうじゅ　こうそかべ　ひでゆき
教授 香曾我部 秀幸



平成28年度

大阪府介護人材育成確保支援事業 補助金事業